

教科	科目	学年	単位数
教養科学	地理総合・公共	3 年 (一貫探究理系，一貫理系， 探究理系，物性・生命系)	3 (地理総合 1・公共 2)
使用教科書		副教材	
『高等学校 新地理総合』(帝国書院) 『高等地図帳』(二宮書店) 『詳述公共』(実教出版)		『新詳地理資料COMPLETE』(帝国書院) 『高等学校 新地理総合ノート』(帝国書院) 『最新図説 公共』(浜島書店) 『詳述公共演習ノート』(実教出版)	

1. 学習到達目標

地理総合	公共
① 1 年時に学習した地理総合，2 年時に学習した地理探究の内容を生かしつつ大学受験に対応できる力を養う。 ② グローバル化する現代世界のつながりを，産業の視点から理解する。 ③ 小論文などでも取り扱われやすい，様々な地球的課題を，SDGs をテーマに幅広く考察できるようになる。 ④ 日本地誌について、地形や気候を背景に理解する。	① 2 年次に学習した公共の内容を基礎に，大学受験に対応できる力を身につける。 ② 現代の諸課題を自分ごととして捉え考察し，主体的に活動するための技能を身につける。 ③ 倫理，政治，経済の 3 分野を横断的に理解し，現実社会の諸課題の解決に向けて，多面的・多角的に考察できるようになる。 ④ よりよい社会の実現を視野に，社会を構成する一員として，各国民が協力し合うことの大切さを自覚する。

2. 評価

- ① 年 3 回の定期テスト
- ② 小テストやノート・プリント等の提出物の内容
- ③ 学習活動の参加状況（授業中の態度・発言内容・作業への取り組みなど）

※細かな評価は下記参照のこと。

	a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
地理総合	・現代世界の諸事象を系統地理的に考察する方法と現代世界の諸地域を地誌的に考察する方法を理解し身につけたか。	・地図や統計，画像等の諸資料を収集し，有用な情報を選択・活用することを通して，地理情報や地図の活用に関する技能を身につけたか。	・グループワークをする中で気づいた疑問や課題に対し，身につけた知識や技能を駆使して考え，答えを導き出すことにこだわりを持つことができたか。
公共	現代の諸課題を捉え考察し，主体的に活動するために必要となる情報を調べまとめる技能を身につけている。	現実社会の諸課題の解決に向けて，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断し，議論する力を身につけている。	よりよい社会の実現を視野に，現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養い，公民としての自覚などを深めている。

3. 学習内容

【地理総合】

学期	月	単元・試験	授業内容（教科書）	その他（到達目標・学習のポイントなど）
1 学 期	4	第2章 地球的課題と国際協力	1節 複雑に絡み合う地球的課題	・温暖化、砂漠化、森林破壊など地球規模の環境問題についての理解を深め、世界的にどのような対策をしてきたか、今後できるかを考察する。
	5	〈期末試験〉	2節 地球環境問題	・世界の発電形態などから、エネルギー需要や枯渇の問題、新エネルギーについて理解を深める。
	6		3節 資源・エネルギー問題	
	7		4節 人口問題	・人口が増えている世界、日本を始めとする人口が減っている先進国それぞれの人口に関する問題を理解する。
2 学 期	8		5節 食料問題	・食料供給の地域的偏りや、その解決方法などを考察する。
	9		6節 都市・居住問題	・都市の発達と人口集中に伴う都市問題の現状を理解する。
	10	〈中間試験〉 共通テスト対策		・共通テストなどの対策問題を用いて演習を行う。
	11			
3 学 期	12	〈期末試験〉		
	1	共通テスト対策		・共通テストなどの対策問題を用いて演習を行う。

【公共】

学期	月	単元・試験	授業内容（教科書）	その他（到達目標・学習のポイントなど）
1 学 期	4	第5章 国際政治の動向と課題	・国際社会における政治と法 ・国会安全保障と国際連合 ・冷戦終結後の国際政治 ・軍備競争と軍備縮小 ・異なる人種と民族との共存 ・国際平和と日本	・国際社会において国家間のさまざまな問題が生じる背景と外交や国際法の意義について多面的・多角的に考察します。 ・平和主義と日本国憲法第9条、自衛隊と日米安全保障条約、戦後日本の防衛政策について、実際の事象とも関連させながら理解します
	5			
	6	第6章 国際経済の動向と課題	・国際経済のしくみ ・国際経済体制の変化 ・グローバル化と金融危機 ・地域経済統合と新興国 ・ODAと経済協力	・自由貿易と保護貿易、自由貿易の推進に向けた体制、国際収支統計の意味について、実際の経済的事象とも関連させながら理解します。
	7	《定期試験》		・現在の国際経済秩序と動き、地域統合の歴史と現在、台頭する新興国の動きなどについて、実際の事象とも関連させながら理解します。
2 学 期	8			
	9	共通テスト対策		・青年期・自己形成の課題・職業生活・社会参加・現代社会と青年の生き方・思想史
	10	《中間試験》		・民主主義・立憲主義・人権保障の意義と展開
	11	共通テスト対策		・日本国憲法の成立・日本国憲法の基本原理
3 学 期	12	《期末試験》		・民主政治・国会・内閣・裁判所・地方自治・政治参加と選挙・政党と利益集団・メディアと世論
	1	共通テスト対策		・経済社会の形成と変容・市場経済・現代の企業・国民所得と経済成長・金融・中央銀行の役割と金融環境の変化・財政の働きと課題 ・日本経済の歩み・中小企業と農業・公害防止と環境保全・消費者問題・労働問題・社会保障
3 学 期	1	共通テスト対策		・共通テストなどの対策問題を用いて演習を行う。